KUINS = - - - No. 50

京都大学 情報環境機構 KUINS 運用委員会

http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/



不正アクセス監視装置 (Symantec SNS 7160)

目 次

VUINS II 接续機器 MAC マドレスファルタリング実施について	614
KUINS-II 按認機器 MAC アドレスノイルタリング 美肥について	
KUINS データベースにおける連絡担当者および設定変更申請可能者自動設定機能の運用開始	
不正アクセス監視装置の更新とスパムメール対策について	
ファイアウォールの設定確認のお願い	
POP , IMAP プロキシサーバのサービス終了のお知らせ	615
大型計算機システム電子メールサービス (sakura) 利用時のメール送信サーバの設定変更のお願い	
Poderosa を用いた SSH ポートフォワーディング	617
KUINS PPTP 接続サービスの利用方法 (MacOS 編)	
KUINS 会議日誌	624
お知らせ	

KUINS-II 接続機器 MAC アドレスフィルタリング実施について

従来より KUINS-II ネットワークに機器を接続する際には KUINS-II 接続機器の登録を実施していただいて おりますが,登録の際に記載して頂いた MAC アドレスによるフィルタリングを,本年8月中旬より各サブネッ ト毎に順次実施しております(フィルタリング実施日は,サブネット連絡担当者宛てに別途お知らせしていま す). MAC アドレスによるフィルタリングを実施することにより,持ち込まれた機器を用いた意図しない接続 換えによるネットワークの不正利用を防止することができ,より一層のセキュリティ強化になります.

設定日以降は,データベースに登録済みである IP アドレスと MAC アドレスの組み合わせの通信以外は一 切行えなくなりますので,ご注意願います.また,設定変更終了後に KUINS-II 接続機器登録データベース上 で新規に追加や削除のあった場合には,その設定反映を,午前中の変更は翌平日の夕方までに,午後の変更は 翌々平日の夕方までに行います.作業量により多少遅れる可能性もありますので,予めご了承下さい.

本件に関するお問合わせは下記までお願いいたします.

情報環境部情報基盤課 ネットワークグループ 電話:075-753-7432 または内線 7841 メール:q-a@kuins.kyoto-u.ac.jp

KUINS データベースにおける連絡担当者および設定変更申請可能者自動設 定機能の運用開始

KUINS 接続機器登録データベースでは,ホストや VLAN に対する設定変更申請や設定内容閲覧を,以下の方のみに限っています.

- 設定変更申請: 管理責任者
- 設定内容閲覧: 管理責任者,支払責任者,連絡担当者

ところが最近,部局全体のネットワーク管理をされている方々から,

- 自分の部局のホストや VLAN の設定情報を全て把握したい
- 自分の部局のホストや VLAN の設定変更申請を行いたい

と言ったご要望が複数寄せられました.これを受けて,平成17年2月28日開催の学内共同利用運営委員会に おいて,データベースを以下のように運用することが了承されました.

- 1. KUINS-II サブネット連絡担当者は, そのサブネットに所属するホストの設定情報を閲覧することがで きる.
- 2. KUINS-II のホストにも連絡担当者を設定可能にする (これにより,連絡担当者がホストの設定内容を 閲覧できる).
- 指定された条件 (例えば,管理責任者が誰であるとか,支払責任者の所属部局がどこであるとか言うもの)を満たすホストや VLAN は全て,指定された方が設定変更申請を行える (管理責任者も従来通り行える).
- 4. 指定された条件を満たすホストや VLAN には全て,指定された方を連絡担当者に割り当てる(すなわち,指定された方は設定情報を閲覧することができる).

現在はまだデータベース改修中ですが,近日中に上記のような運用を開始する予定です.1.は申請は必要 ありません.全ての KUINS-II サブネットに適用させます.2.は従来の申請通り,管理責任者が連絡担当者を データベース上で設定できます.3.と4.は,申請に基づき部局単位で受け付けます.具体的な申請方法は,後 日 KUINS ホームページでご案内致します.

不正アクセス監視装置の更新とスパムメール対策について

不正アクセス監視装置が Symantec SNS 7160 に更新されました.従来機と比べ検知能力が格段に向上しており,巧妙化する不正アクセス対策の一つとして活用されます.

また,皆様の希望が多かったスパムメール対策ですが,全学共通経費での導入が認められました.現在,年 内導入を目指し,各種システムを評価しながら機種の絞り込みを行っております.また,どのような運用にす るのかについても現在検討中です.スパムメールでお困りの方が多いとは思われますが,今しばらくお待ち頂 くようお願いいたします.

ファイアウォールの設定確認のお願い

KUINS では,遠隔地における KUINS-III へのアクセスを提供するために B フレッツ等のアクセス回線を利 用した KUINS-III 接続サービスの提供を進めています (KUINS ニュース No.44 等参照).接続の際には,各遠 隔地の事情に応じた設計を行っているため,場所によってはトンネリング等の技術を利用した接続を行うこと があります.このような場合,端末同士の通信のための設定が ICMP パケットによる情報交換によって調整さ れることが期待されますが,部局等で独自に導入されているファイアウォールにおいて,ICMP パケットによ る通信を遮断するように設定されていると,遠隔地からのアクセス (Web サーバ等の参照やメールの送受信) に障害が発生することがあります.

ICMP パケットは ping による動作・到達確認以外の用途にも利用されていることをご留意頂き,遠隔地からのアクセスに支障が発生しないようご協力をお願いいたします.

POP, IMAP プロキシサーバのサービス終了のお知らせ

KUINS ニュース No.49 でお知らせしましたように NAT 装置が7月より運用開始されましたが,それにより お使いの PC で特別な設定をせずに,KUINS-III で学外(プロバイダなど)のメールサーバから POP,IMAP でメール受信が可能になりました.それに伴い,KUINS で運用している POP,IMAP プロキシサーバを, 来年の3月でサービス終了させていただくことにしました.

現在お使いのメールソフトで,

「POP Proxy を用いた 学外メールサーバからのメール受信方法」 http://www.kuins.kyoto-u.ac.jp/KUINS3/kuins3-guide/proxy/pop-proxy.html

にある POP,IMAP プロキシを利用する設定を行っている場合は、「受信メールサーバ」と「アカウント」につ いて、ご利用の学外 (プロバイダなど)のメールサーバ向けの設定に変更をお願いします、尚、送信 (SMTP) メールサーバ」につきましては、従来通りの sendmail.kuins.net のままにして下さい. また NAT 装置は標準の CLOSE 設定の VLAN でしたら,申請の必要なくご利用いただけますが,各種ア クセス制限している VLAN では利用できない可能性があります.その場合において,NAT 装置を利用でき るように設定変更を希望される場合は,お手数ですが VLAN 管理責任者より,KUINS ネットワーク機器管 理システムで「VLAN 設定変更申請」の「補足事項」の欄に "NAT 装置の利用を希望する。"と記載して, 申請いただけるようお願いいたします.

大型計算機システム電子メールサービス (sakura) 利用時のメール送信サー バの設定変更のお願い

> 学術情報メディアセンター 大型計算機システムメールサービス担当

学術情報メディアセンターの大型計算機システムでサービス提供している電子メールサーバ (sakura)の京 都大学内での利用時に,メール送信 (SMTP) サーバを sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp と設定することで,無 条件でメール送信が可能となっておりました.しかし近年は迷惑メール送信などの SMTP サーバの不正使用が 増加しており,セキュリティの向上に向けて検討した結果,システムのリプレースでより安全にメールを送信 できる方法を提供するために,8月末を持ちまして,sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp での SMTP 接続サー ビスを停止しました (但し,sakura に直接ログインしてからのメール利用の場合は,従来通り使用可能です).

今後, sakura に代わる SMTP サーバとして, mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jp を設定いただくようお願いし ます.mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jp では,送信サーバの使用時に利用者認証を行なう SMTP AUTH 認証も サポートしております.この SMTP AUTH 認証を利用するためには,SSL や TLS による暗号化通信を行な えるメールクライアントが必要となります.さらに,利用者認証を行なうことで POP before SMTP と同じ ように,学内・学外どこからでも送信者のメールアドレスに何を書いても,メールの送信ができるようになる といった利点もあります(お使いのメールクライアントで,センター大型計算機システムの利用者番号とパス ワードを設定いただければ,これらの機能が利用できます).

現在, SMTP AUTH 認証をサポートしていないメールクライアントを使用されているユーザの方には,お手数をおかけする形になって大変申し訳ありませんが,安全にメールを使用していただく上で,これを機にメールクライアントの移行を検討いただけるよう,よろしくお願い致します.また京都大学内で KUINS-III に接続されている場合は KUINS の送信サーバである sendmail.kuins.net を利用することもできます.

SMTP AUTH 認証の設定につきましては,http://mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jpの「mbox サービスの利 用方法」にあるメール送信の設定に準じて行って下さい.

また,センター外の学内のsshサーバを用いてポートフォワーディングしているユーザも,フォーワード先をsakura.kudpc.kyoto-u.ac.jpまたはlocalhost(sakuraにsshしてる場合)からmbox.kudpc.kyoto-u.ac.jpに変更をお願いします.

本件に関するお問合わせは下記までお願いいたします.

学術情報メディアセンター大型計算機システムメールサービス担当 電話:075-753-7432 または内線 7841 メール:mail-qa@kudpc.kyoto-u.ac.jp

Poderosa を用いた SSH ポートフォワーディング

Poderosa(ポデローサ) はターミナルエミュレータプログラムで,今回はこれに同梱されている Portfowarding プログラムの使用方法を解説します.このプログラムは,Windows XP/2000/Me/NT 4.0 で使用することが でき,以下の URL から辿ってダウンロードが可能です.

http://ja.poderosa.org/

ダウンロードしたファイル (バイナリ) は実行形式ですので,そのまま実行してから,表示される画面の指示に従ってインストールをして下さい.インストール後は,スタートメニューから「Poderosa」 「Portforwarding」で起動できます(図1).

	1	プログラム(ピ)	·	Microsoft A	ccess xcel	
onal	Ì	最近使ったファイル(D)	ł	Microsoft W	/ord	
essi	2	設定(5)	t.	📅 Poderosa	•	Poderosa
Prof	P	検索(⊆)	÷		• 🗃	 Portforwarding
XP	•	ヘルプとサポート(出)		*		*
dows	0	ファイル名を指定して実	【行(<u>R</u>)			
Win	0	シャットダウン(山)				
2	スタート	🥭 🖂 🥹 »	I Windows タ	ネスクマネージャ	[q-a:1	94538] Skype - 受
		S 🖸 🕲	🔄 77 F#1:	メント	index -	- Terminal Emulato

図 1: Poderosa Portforwarding の起動

起動すると以下のウインドウが表示されますので、「ファイル」 「新規プロファイル」を選択します(図2).

👕 SSH PortForwarding Gateway							
ファイル(E) プロファイル(P) 全	プロファイル(<u>A</u>)	ツール(I)	ヘルプ(出)				
新規プロファイル(N)	Ctrl+N 幾するボ	R 転送先	ホスト	■転送先ポー…	状態		
タスクトレイに入れる(I)							
終了(X)							

図 2: SSH PortForwarding のウインドウ

プロファイルの編集画面が表示されますので,必要な値を入力します.ここでは一例として,学外にあるメー ルサーバ(例として,mail.ekanji.jp)からメールを読めるようにするための設定を紹介します.ポートフォ ワーディング用のSSHサーバとして,情報環境機構教育用コンピュータシステムのアカウントで利用できる KUINSのポートフォワーディングサーバを用います.

SSH サーバ	forward.ipse.media.kyoto-u.ac.jp
アカウント	aXXXXXXX(教育用コンピュータシステムのアカウント)

さらに, ローカルからリモートへのポートフォワーディングの設定は以下の通りです.

ローカルで listen するポート	20110(使用していない任意のポート番号)
転送先ホスト	mail.ekanji.jp
転送先ポート	110

「ローカルで listen するポート」は, このプログラムを使用する PC で使用されていないポート番号を指定 します.大きい数字であれば使用されていない事が多いので,今回は実際に使用するポート番号に 20000 を加 えました.

入力項目が全て記入したら、「OK」をクリックしてポートフォワーディングの設定が完了して (図 3), Portforwarding のプロファイルに登録されます (図 4).

クロファイルの編集	×
SSHサーバ(S) forward.ipse.media.kyoto-i SSHポート(Q)	22
アカウント(A) (a)200000(
認証方法	
④ パスワード(P) ○ 公開鍵(K)	~ ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
秘密鍵ファイル(E)	
┌ ⓒ ローカルからリモートへのポートフォワーディング(L)	
ローカルでlistenするボート(T) 20110 「 IPv6で待機(6)	
転送先ホスト(<u>H</u>) mailekanji.jp	
転送先ポート(D) 110	
リモートでlistenするポート(<u>T</u>)	
転送先ホスト(H) Tocalhost	
転送先ポート(<u>D</u>)	
ーオブション	
□ Loopbackアドレスからの接続のみを許可(B)	
OK	キャンセル

図 3: プロファイルの編集画面

SSH PortForwarding Gateway								
ファイル(E) プロファイル(D) 全プロファイル(A) ツール(I) ヘルプ(H)								
SSHホスト	アカウント	種別	待機するポ	転送先ホスト	転送先ポー	状態		
[forward.ips	aXXXXXXX	ローカル	20110	mail.ekanji.jp	110	切断		

図 4: 設定完了した SSH PortForwarding のウインドウ

次に,接続したい設定の行にカーソルを移動して,右ボタンをクリックして,「接続」を選択します(図5). パスフレーズ (P) にパスワードを入力して「OK」をクリックします(図6).

SSH Port	Forwardin	g Gatew	iay					×
ファイル(E)	プロファイル	(P) 全	プロファイル(<u>A</u>)	ツール(I) ヘルプ(E	D		
SSHホスト	アカウント	種別	待機する7	ポ 転	送先ホスト	転送先ボー	状態	
forward.ips .	a00		プロパティ(P). 削除(R) 上へ(U)	 Ctrl+K	Lekanji.jp		切断	
			下 <u>()</u>	Ctrl+J				
			接続(<u>C</u>)					
			切断(<u>D</u>)					

図 5: 接続

SSH ログイン	×
ホスト 接続 アカウント 認証方法 秘密鍵	torward.ipse.media.kyoto- Isaciin SSH2 ad パスワード -
パスフレーズ(<u>P</u>)	******** OK キャンセル

図 6: SSH ログインのウインドウ

「状態」が接続中となれば,メールクライアントで下記の項目の設定(クライアントの種類によっては表現方法 が違う場合があります)を行うことで,mail.ekanji.jpからメールを読むことができます(図 7).

受信メール (pop3) サーバ	localhost
ポート番号	20110

SSH Port	SSH PortForwarding Gateway								
ファイル(E)	プロファイル(り 全プロ:	ファイル(<u>A</u>) ツ	ール(工) ヘルプ(出)					
SSHホスト	アカウント	種別	待機するポ	転送先ホスト	転送先ポー	状態			
forward.ips	. aŭ	ローカル	20110	mail.ekanji.jp	110	接続中			
					-				

図 7: 接続中の SSH PortFowarding のウインドウ

ポートフォワーディング切断は接続と同じ操作で切断を選択します.

さらに他の設定例として,例えば学外のSSHサーバ(ここでは例として,ssh.ekanji.jp)に接続してscp 又はsftpでファイル転送をする時は下記の設定を行います(尚,SSHサーバは上記と同じ設定にしています).

ローカルで listen するポート	20022(使用していない任意のポート番号)
転送先ホスト	ssh.ekanji.jp
転送先ポート	22

一方,学内から通信を行う設定については説明しましたが,学外から学内の KUINS-III に接続されている WindowsXPのPC(例えば学内のPCのIPアドレスを10.2.2.2とする)にリモートデスクトップで接続す る時は下記の設定で可能です.

ローカルで listen するポート	23389(使用していない任意のポート番号)
転送先ホスト	10.2.2.2
転送先ポート	3389

リモートデスクトップ接続の「コンピュータ (C)」に localhost:23389 を入力して「接続 (N)」をクリッ クで学内の PC のデスクトップが学外で使用できます.

KUINS PPTP 接続サービスの利用方法 (MacOS 編)

1. はじめに

情報環境機構では, KUINS ニュース No.49 でお知らせしていますように KUINS-III オープンスペース設定 からの VPN (Virtual Private Network) による安全な接続のためのサービスとして, 2005 年 6 月 1 日より新 たに PPTP(Microsoft Point to Pont Tunneling Protocol) による接続サービスを試験的に開始しています.今 回は, KUINS PPTP 接続サービスを MacOS で利用する場合の設定方法について紹介します.

2. 準備と前提

PPTP 接続に必要なソフトウェアは, OS に標準で組み込まれているためドライバのインストールなどは不 要です.なお,本 PPTP 接続サービスを利用するには,情報環境機構教育用コンピュータシステムのアカウ ントが必要です.アカウントを取得されていない場合は,学術情報メディアセンター南館で利用申請の手続き を行ってください.

また,本サービスは KUINS-III オープン設定の情報コンセントからの利用に加えて, KUINS ニュース No.48 で紹介しました公衆無線インターネットアクセスポイントからも利用することが可能です.

3. 設定方法

3.1 VPN 接続の設定 (MacOS X 10.1 以前)

ここで紹介する VPN 接続の設定方法は, MacOS X 10.1 以前の場合ですが, MacOS 9 には適用できませんのでご注意下さい.

- 1. メニューの「移動」 「アプリケーション」を選択します.
- 2. 「インターネット接続」を開き,メニューの「ファイル」 「新規 VPN 接続ウィンドウ」をクリック します.
- 3. 次の3項目を入力し,「接続」ボタンを押してください(図1).図1のようにステータスに「接続中」と 表示されると,正常に接続しています.

入力項目:

- サーバアドレス: pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp あるいは 130.54.248.154
- ユーザ名:教育用システムアカウント
- パスワード:教育用システムのパスワード

ステータスに「接続中」と表示されると,正常に接続しています.これ以降の通信は,全て VPN 経由となります.

既存のインターネット接続	経由で VPN(PPTP)を使用	します	
サーバアドレス:	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp		
ユーザ名:	em 33-01 99		
パスワード:	•••••		
	🗹 キーチェーンに追加		

図 1: VPN 接続の設定画面 (MacOS X 10.1 以前)

3.2 VPN 接続の設定 (MAC OS X 10.2 以降)

以下に示す設定は, MacOS X 10.3.9 の場合です (図 2).

- 1. メニューの「移動」 「アプリケーション」を選択します.
- 2. 「インターネット接続」を開き,パネルに"VPN" があればそれをクリック,なければメニューの「ファ イル」 「新規 VPN 接続ウィンドウ」をクリックします.

	Ā	
	222	
一覧	VPN	

図 2: VPN 接続の設定画面 (MacOS X 10.3.9)

3. 「お使いのコンピュータは VPN 接続を行うように設定する必要があります。」というダイアログが表示 されます.「PPTP」を選択し,「続ける」をクリックします(図 3).

お使いのコンピュータは VPN 接続を行うように設定する必要があります。
設定を続けるには、設定する VPN の種類を選び、"続ける"をクリックします。選択する VPN の種類が分からない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
○ L2TP over IPSec ● PPTP
(キャンセル) 続ける

図 3: PPTP の選択画面

4. 「インターネット接続」のパネルに「VPN(PPTP)」が現われるので,次の3項目を入力し,接続をク リックします (図 4). 入力項目:

- サーバアドレス: pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp あるいは 130.54.248.154
- ユーザ名:教育用システムアカウント
- パスワード: 教育用システムのパスワード

000	VPN(PPTP)	0
	РРТР	
設定:	その他]
サーバアドレス:	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp]
アカウント名:	a	
バスワード:	•••••	
	☑ VPN の状況をメニューバーに表示する	
状況: 待機中	<u></u> 接	続

図 4: VPN(PPTP)の設定画面

5. 接続が成功すると,パネルの下の方に「状況: ***.***.*** に接続しました」と表示され,接続時 間が表示されます.これ以降の通信はすべて VPN 経由となります.VPN 接続を終了する場合は,「接 続解除」をクリックします(図 5).

000	VPN(PPTP)	0
-10 VPN(PPTP)		
	РРТР	
設定:	その他	•
サーバアドレス:	pptp0.kuins.kyoto-u.ac.jp	
アカウント名:	afference moti	
バスワード:	*****	
	☑ VPN の状況をメニューバーに表示する	
状況: 接続時間:00:00	に接続しました :16 接続	「新除

図 5: PPTP 接続中の表示画面

6. 「インターネット接続」を終了すると,「閉じる前に、この設定の変更を保存しますか?」というダイ アログが表示され,名前の入力が促されます.「kuins-pptp」など適当な名前をつけて,「保存」をク リックしてください(図 6).

次回以降は,「インターネット接続」で VPN を選択した際にすぐ接続できるようになります.

図 6: 設定保存の画面

- 3.3 プロキシサーバの設定(共通)
 - 1. 「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選択します. 「システム環境設定」画面で,ツール バーの「ネットワーク」ボタンをクリックします. 「表示:」から「VPN(PPTP)」を選択します(環 境によって異なる場合もあります). [TCP/IP] が選択されていることを確認し,「DNS サーバ」の欄 に,"10.224.253.1"と"10.224.254.1"を入力してください(図7).

000	ネットワーク	0			
すべてを表示 ディスプ) レイ サウンド ネットワーク 記動ディスク				
	場所: 自動				
	TCP/IP プロキシ				
IPv4 を設定:	PPP を使用 🛟				
IP アドレス:	IP アドレス:				
サプネットマスク:					
ルータ:	10.005.181.058				
DNS サーバ:	10.224.253.1 10.224.254.1	(オプション)			
検索ドメイン:		(オプション)			
IPv6 アドレス:					
	□Pv6 を設定	?			
変更できないよう	にするにはカギをクリックします。 アシスタント	(今すぐ適用)			

図 7: ネットワーク (TCP/IP) 設定画面

 2. さらに, [プロキシ] を選択し,「FTP プロキシ」「Web プロキシ (HTTP)」「Secure Web プロキシ (HTTP)」それぞれに, "proxy.kuins.net: 8080"を設定します.そして「今すぐ適用」をクリック します (図 8).

4. おわりに

本稿では, MacOS での KUINS PPTP 接続の設定方法について紹介しました.

00		ネットワ	<u>アーク</u>	
**********************	レイ サウンド 4	() 、ットワーク	記動ディスク	
	場所: 自重	b	\$	
	表示:(VPI	N(PPTP)	\$	
		TCP/IP	プロキシ	
設定するプロキシ†	ナーバを選択する	5:	Web ブロキシサーバ	
FTP プロキシ		n	proxy.kuins.net	: 8080
✓ Web プロキシ ✓ Secure Web フ	(HTTP) プロキシ (HTTPS)		□ パスワードが必要なご	プロキシ
コストリーミング	プロキシ (RTSP)	U	(1720-155)	44
Gcpher プロキ	シ -シ	A V	(11/1) - 1 - 2 - 4	KAE
プロキシ設定を使用 とドメイン:	用しないホスト			
✓ 受動 FTP モード	:(PASV)を使用	目する		?
n				
変更できないよう	にするにはカギを	クリックし	ます。 アシスタント	 (今すぐ適用)

図 8: ネットワーク (プロキシ) 設定画面

KUINS 会議日誌

平成 17 年 6 月 20 日 ~ 平成 17 年 10 月 10 日

情報環境機構 KUINS 運用委員会

平成 17 年 7 月 14 日 (第 4 回)

- KUINS 負担金状況報告
- KUINS データベースシステムについて
- KUINS 関連業務の改善計画について
- その他

平成 17 年 8 月 12 日 (第 5 回)

● KUINS 負担金状況報告

- KUINS ネットワーク機器管理システムについて
- KUINS ニュース No.50 の発行について
- その他
- 平成 17 年 9 月 14 日 (第 6 回)
 - KUINS 負担金状況報告
 - KUINS ネットワーク機器管理システムについて
 - KUINS ニュース No.50 発行について
 - KUINS 状況報告
 - その他

_お知らせ __

情報環境機構の発足に伴い , KUINS ニュースの発行主体は 「情報環境機構 KUINS 運用委員会」
になりましたが,従来どおり年4回発行していきます.
KUINS ニュースへの寄稿を歓迎します. 詳細は kuins-news@kuins.kyoto-u.ac.jp
または下記までお問い合わせください.
問い合わせ生
情報環境部 情報基盤課 ネットワークグループ(075-753-7841, 7432)